

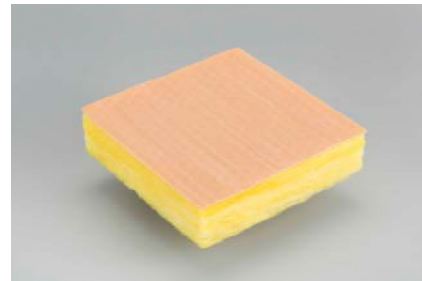
低周波吸音材 建築不燃認定を取得

昭和電線デバイステクノロジー株式会社（東京都港区虎ノ門4-3-1 取締役社長 田中幹男）は、低周波帯域の音を効率的に吸音する低周波吸音材（型式F25V等）において、国土交通大臣の建築不燃認定を本年10月に取得いたしました。既に建築不燃認定（NM-3680）を取得している広帯域型低周波吸音材¹⁾と合わせ、快適な住環境を提供する建築分野での低周波吸音のニーズに本格的に応えてまいります。

弊社の低周波吸音材は、これまでの吸音材にはない低周波帯域における高い吸音率を有した材料で2006年より販売を開始。機械設備、電気設備の騒音対策分野をはじめ音響関係の分野でも高い評価を得てきました。

《低周波帯域型吸音材 F25V》

この度、建築分野からの強いご要望にお応えするため、建築不燃認定の取得に向けた開発に取り組み、吸音材の特性を示す吸音率を保持しながら特殊被膜の改善に成功。低周波帯域に特化した低周波吸音材（型式F25V等）で不燃認定を取得することができました。



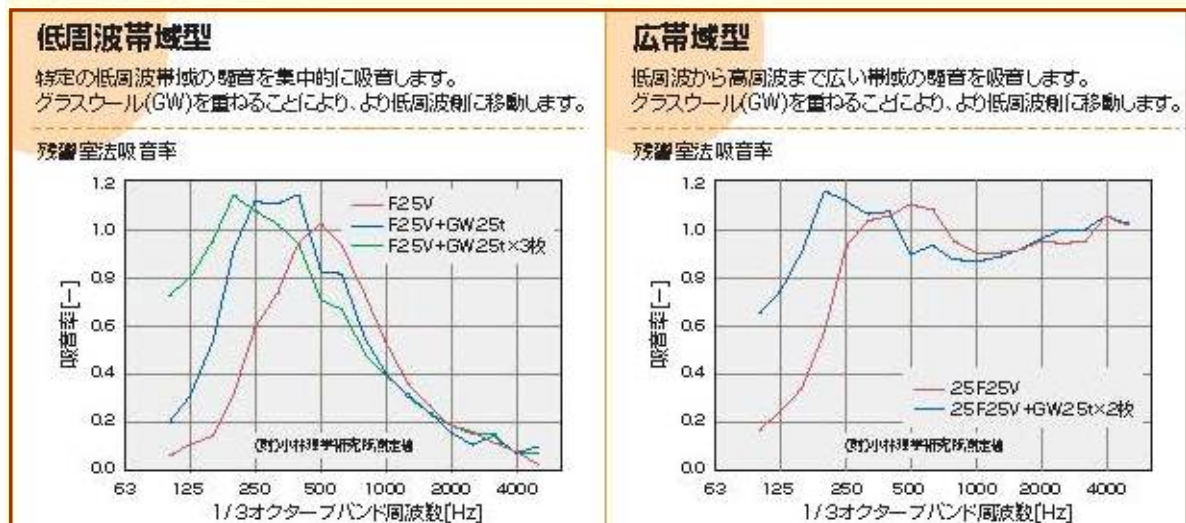
認定番号：NM-3741 サイズ：605×910×25(mm)、耐熱温度100°C

¹⁾ 今回の認定に先立ち本年7月に広帯域型低周波吸音材で建築不燃認定（NM-3680）を取得

広帯域型低周波吸音材：低周波域から高周波域まで高い吸音率を持つ吸音材。

構造としては、低周波帯域型製品の音源側に通常のグラスウールを重ねたもの。

製品の区分と性能について



以上

本件に関するお問い合わせ先：

- 【広報関係】 昭和電線ホールディングス株式会社
経営企画部 IR・広報グループ 【担当 菅井】 TEL:03-5404-6951
- 【製品関係】 昭和電線デバイステクノロジー株式会社
免制震制音ユニット 技術課 【担当 三宅】 TEL:042-774-8211